

高野 玉

# 自分の考え伝えるには

## 中学生向けプレゼン講座

玉野高校は4日、同要なポイントとして、

(声)、アイコンタ

校でプレゼンテーション ジェスチャー、ポスト

ン力をテーマにした中 ャー(姿勢)、ボイス 井上教授はプレゼン

学生向けの講座を開

催。参加した生徒たち

は、自分の考えを相手

に分かりやすく伝える

技術を専門家から教わ

り、学びを深くするコ

ミュニケーションの在

り方に理解を深めた。

市内の中学生8人が

参加。科学コミュニケ

ーションが専門の中部

大(愛知県)の井上徳

之教授が講師を務め、

プレゼンをする上で重

を野球のキャッチボー  
が重要」と説明した。  
ルに例え、ボールを受  
その上でコミュニケ  
け取る相手がこちらを  
ーションは双方向であ  
見ている時に投げるの  
り、一方通行ではない  
と同じように「相手と  
点を強調。相手に話を  
聞かせてもらっただけでな  
く、聞いた側も発表を  
踏まえて話し掛ける参  
加型にすることで「学  
びが主体的、対話的に  
なり深くなる」と訴え  
た。



井上教授(中央)に教わったアイコンタクトなどの技術を使ってプレゼンの練習をする生徒

生徒は四つの技術を  
実際に使ってプレゼン  
の演習も行い、日比中  
2年高橋慶伍さん(14)  
は「プレゼンは相手に  
伝わって初めて意味が  
あると思った。失敗を  
恐れず挑戦したい」と  
話していた。

(民直弘)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。